

令和5年度 JST情報サービス利用者の満足度調査 (Jxiv 利用者 (日本語))

■ 目次

■ 目次	1
■ 調査概要	2
■ 回答者プロフィール	3
【調査結果 詳細】	
■ プレプリント閲覧状況	8
■ プレプリントを閲覧している理由	9
■ プレプリントを閲覧していない理由	10
■ Jxivをどこで知ったか	11
■ Jxivの案内や広告を目にした学会の大会等	12
■ Jxivの案内や広告を見て、Jxivにアクセスしたか	13
■ Jxivへの投稿、またはJxivの閲覧の経験があるか	14
■ Jxiv 利用頻度	15
■ Jxiv 利用目的	16
■ Jxivにアクセスした後の行動	17
■ Jxiv 役立ち度	18
■ Jxiv 役に立っている（立ちそうな）理由	19
■ Jxivの機能・サービスのうち役に立っているもの	20
■ Jxiv 役に立っていない（立ちそうにない）理由	21
■ Jxivは分野を問わず、英語と日本語の論文を投稿できることを知っていたか	22
■ Jxivで論文を公開するとDOIが付与されることを知っていたか	23
■ Jxivにプレプリントへのコメント機能を導入したら、書き込むか	24
■ 研究活動の中で、Jxivをどのように利用したいと思うか	25
■ Jxiv以外に利用しているプレプリントサーバ	26
■ Jxiv以外に利用しているプレプリントサーバで使いにくい点	27

■ 調査概要

調査目的

国立研究開発法人科学技術振興機構が提供する主要な情報サービスについて、各サービスの利用状況、認知度、利用シーンや類似サービスとの比較・選択状況を明らかにするための調査を実施し、結果を事業企画に活用する。

調査対象

J-STAGEサイトトップページ訪問者
My J-STAGEアカウントのDM受取者
Jxivサイトトップページ訪問者

サンプル数

217件

調査手法

インターネット調査

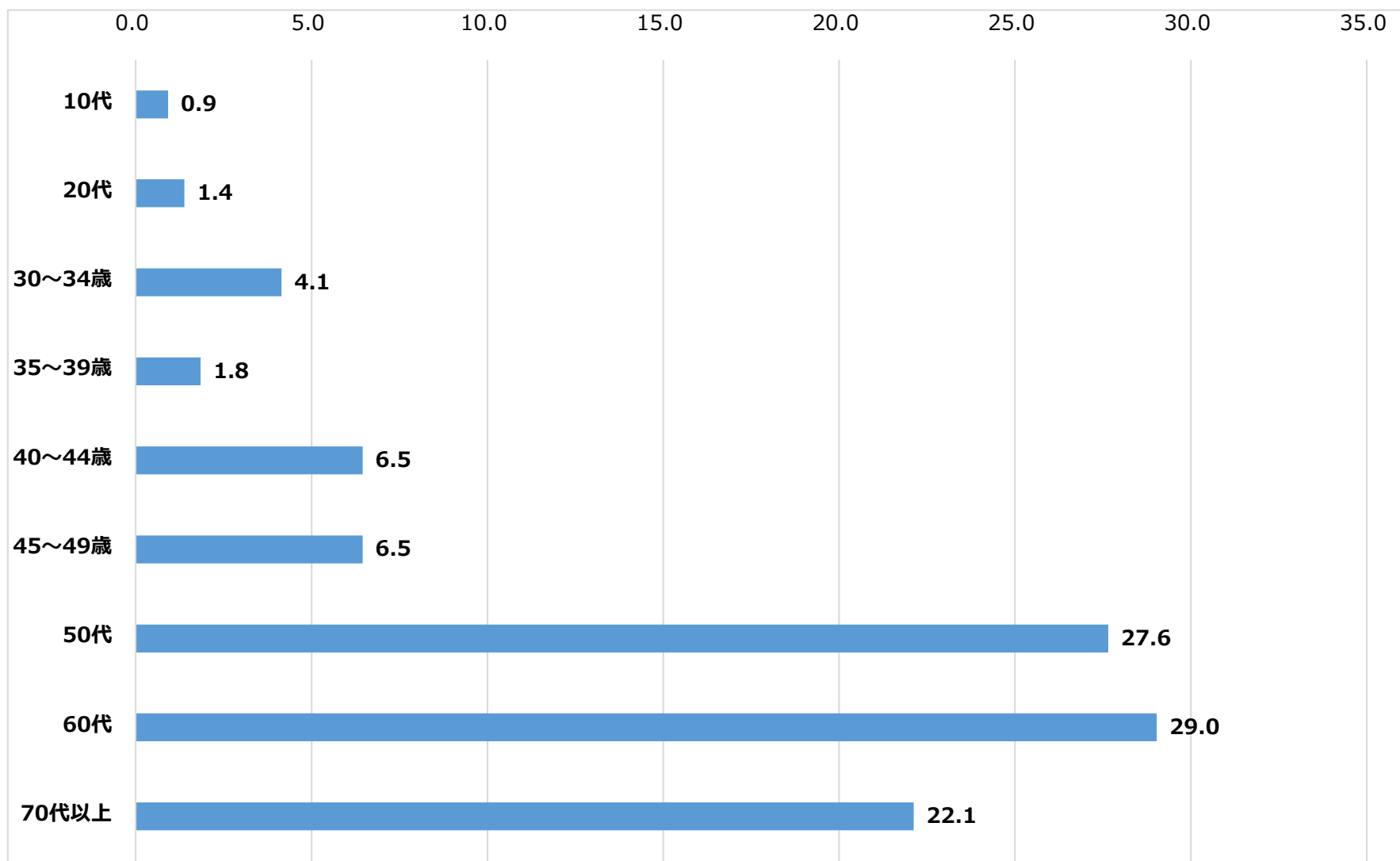
調査期間

2023年11月22日（水）～2023年12月25日（月）

■ 回答者プロフィール：年齢（1/4）

N=217

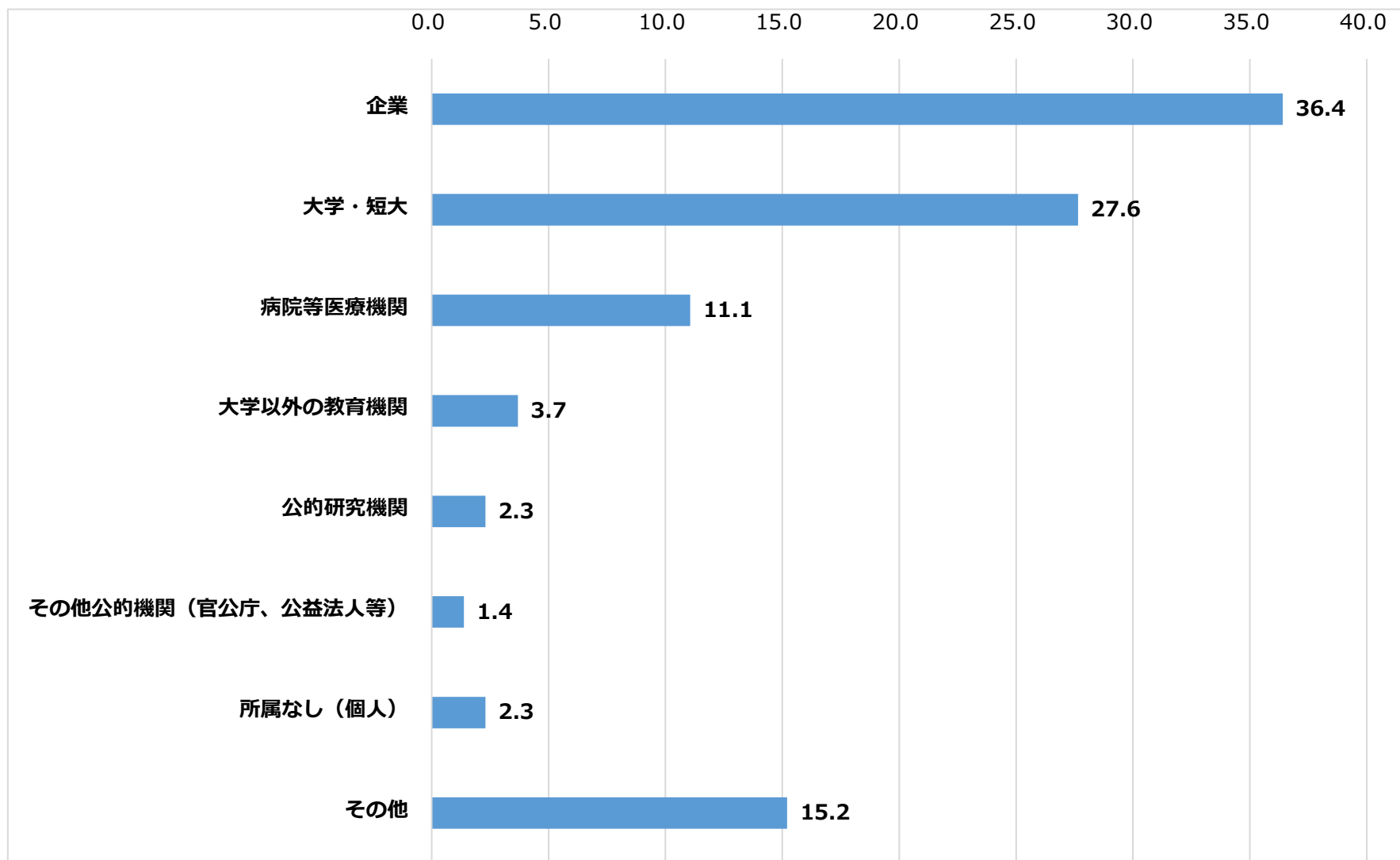
単位：%



■ 回答者プロフィール：所属（2/4）

N=217

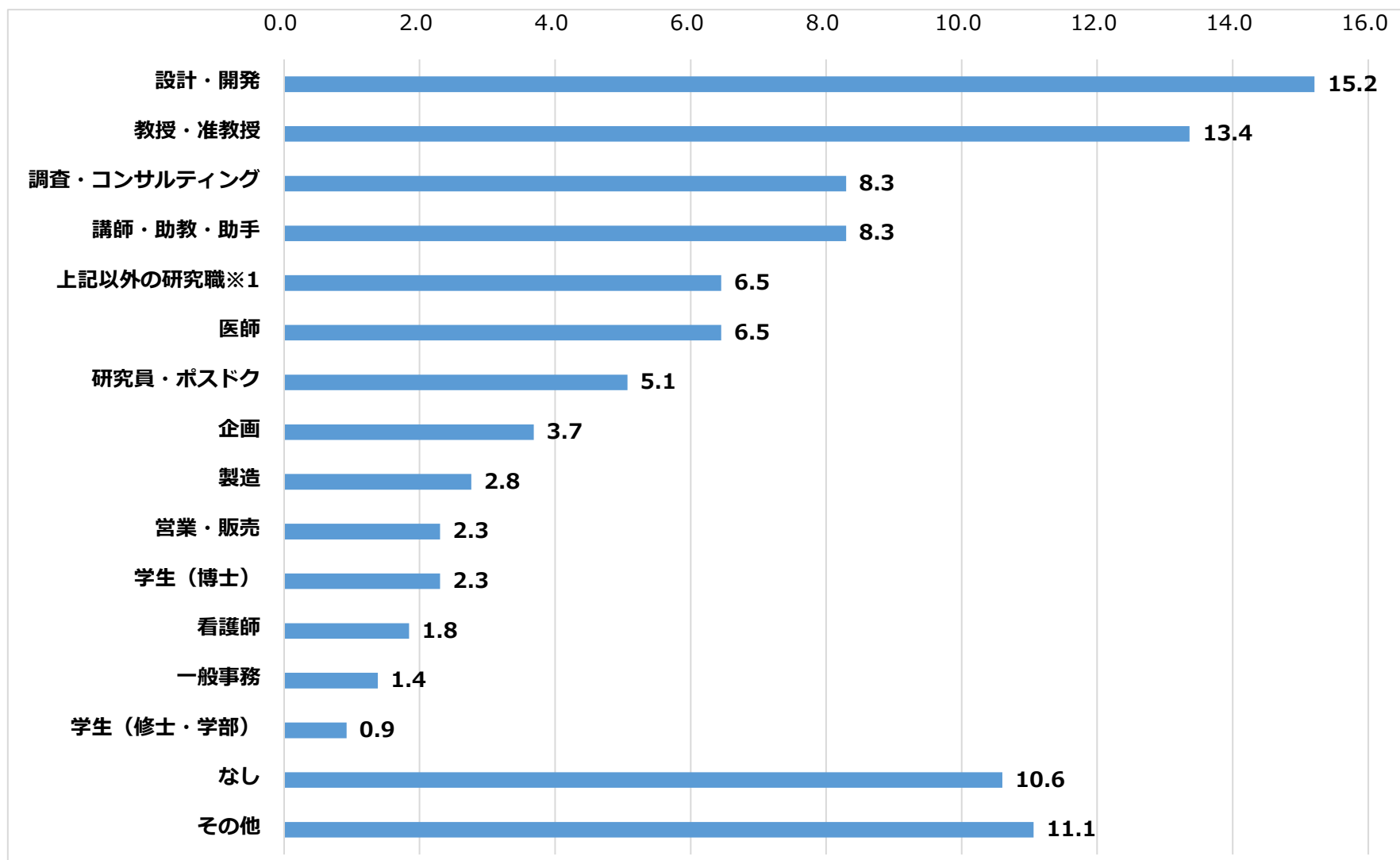
単位：%



■ 回答者プロフィール：職種（3/4）

N=217

単位：%

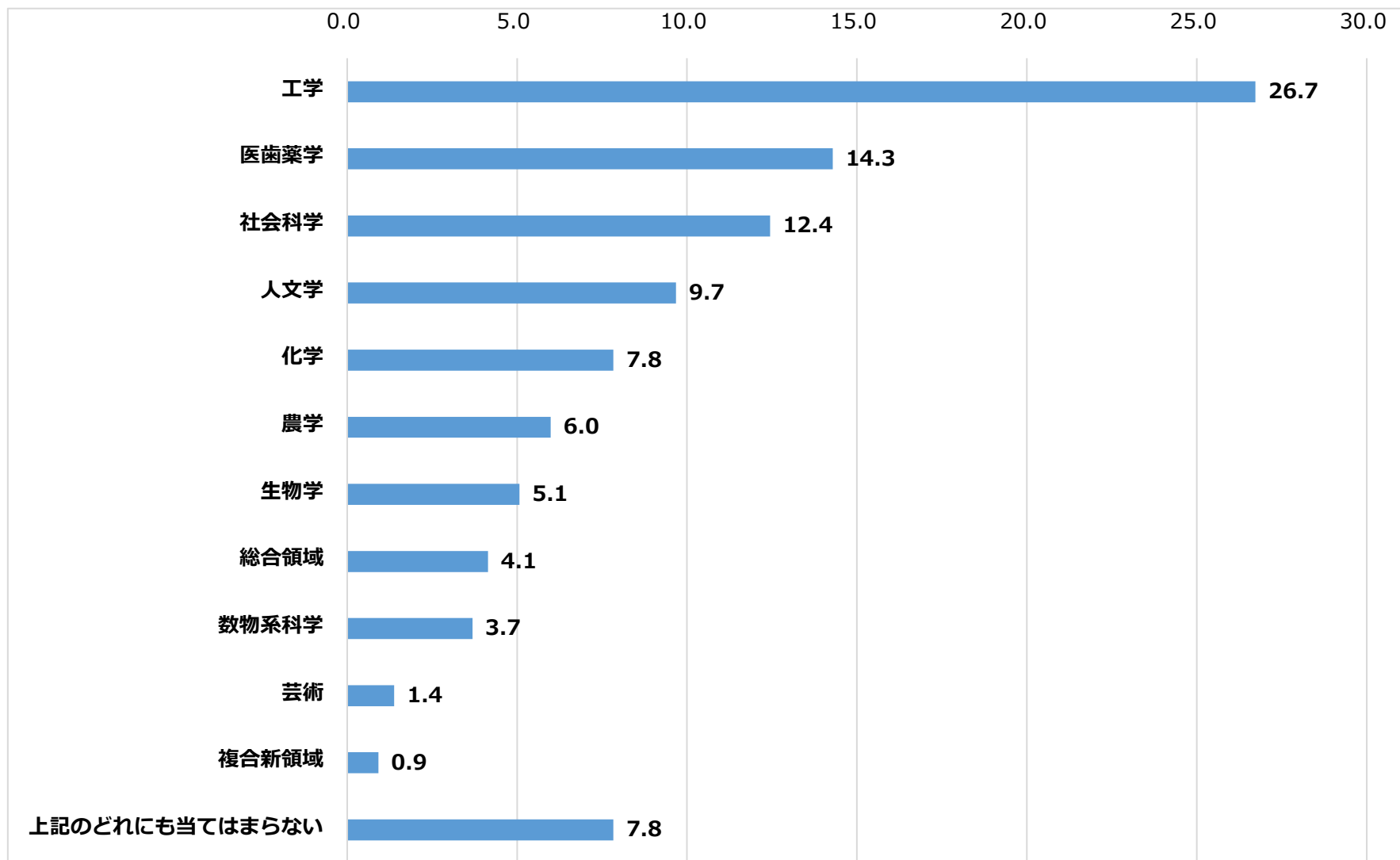


※1 上記以外の研究職：教授・准教授、講師・助教・助手、研究員・ポスドク以外の研究職

■ 回答者プロフィール：研究分野（4/4）

N=217

単位：%





調査結果 詳細

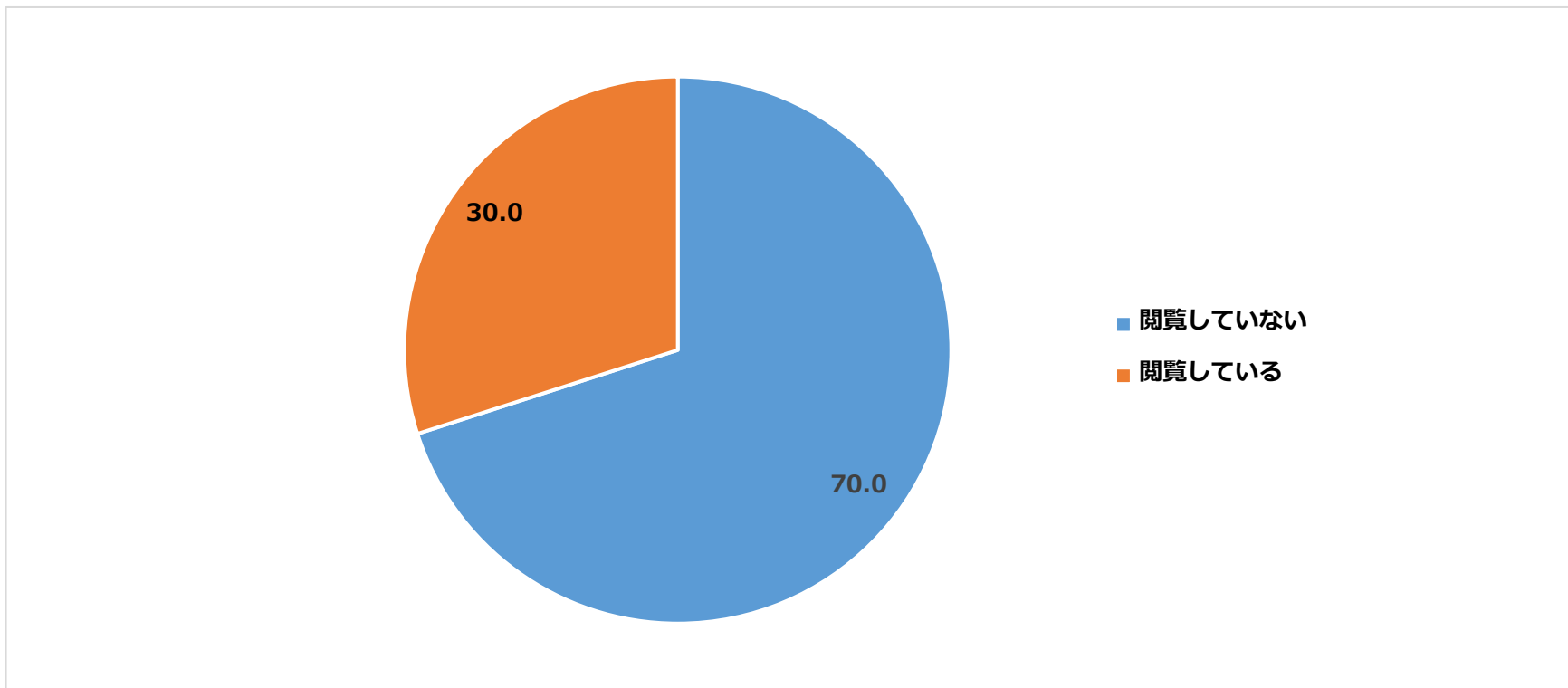
■プレプリント閲覧状況

Q1 プレプリントを閲覧していますか。【1つ選択】

●プレプリントを閲覧しているかは、「閲覧していない」が70.0%と大半を占めた。「閲覧している」は30.0%であった。

N=217

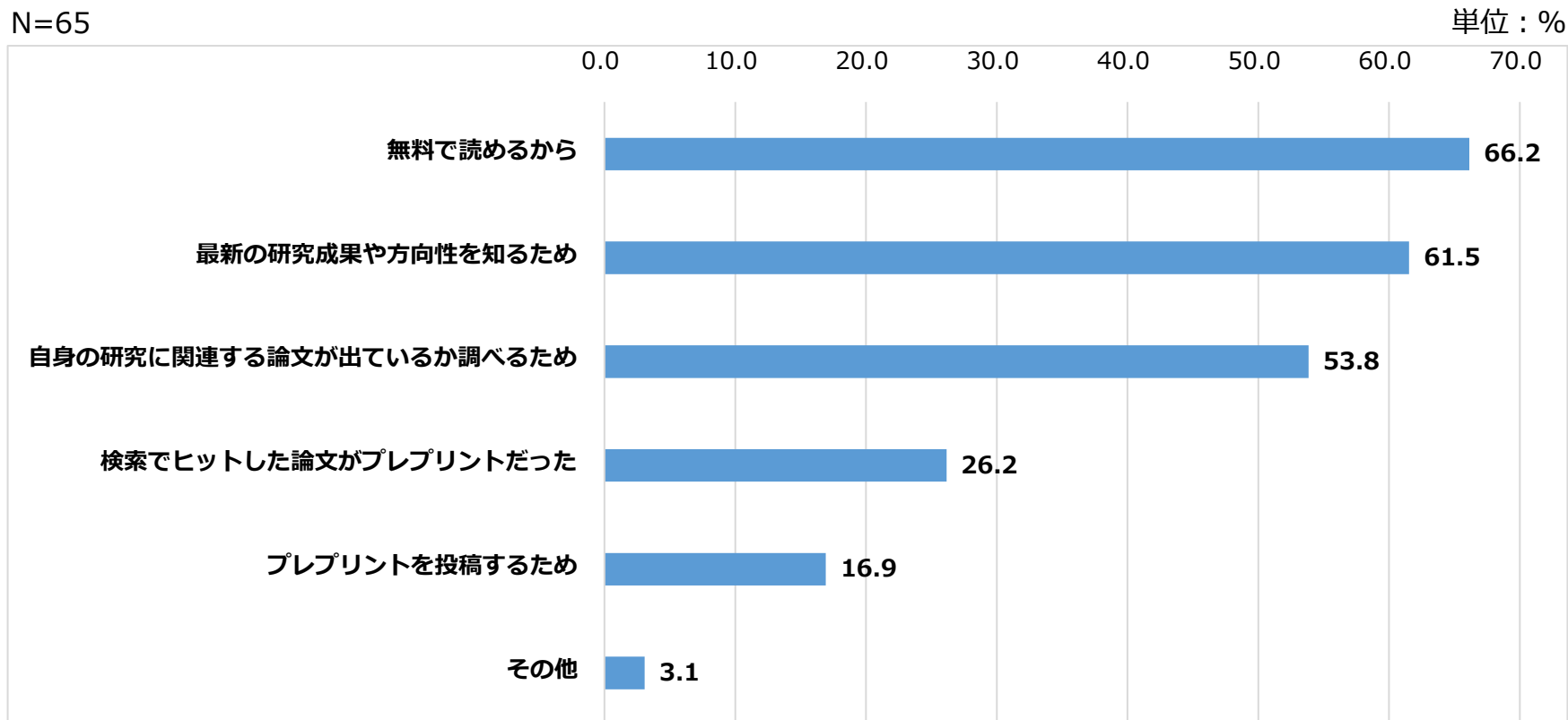
単位：%



■プレプリントを閲覧している理由

Q1-1 プレプリントを閲覧している理由を選んでください。【複数選択可】

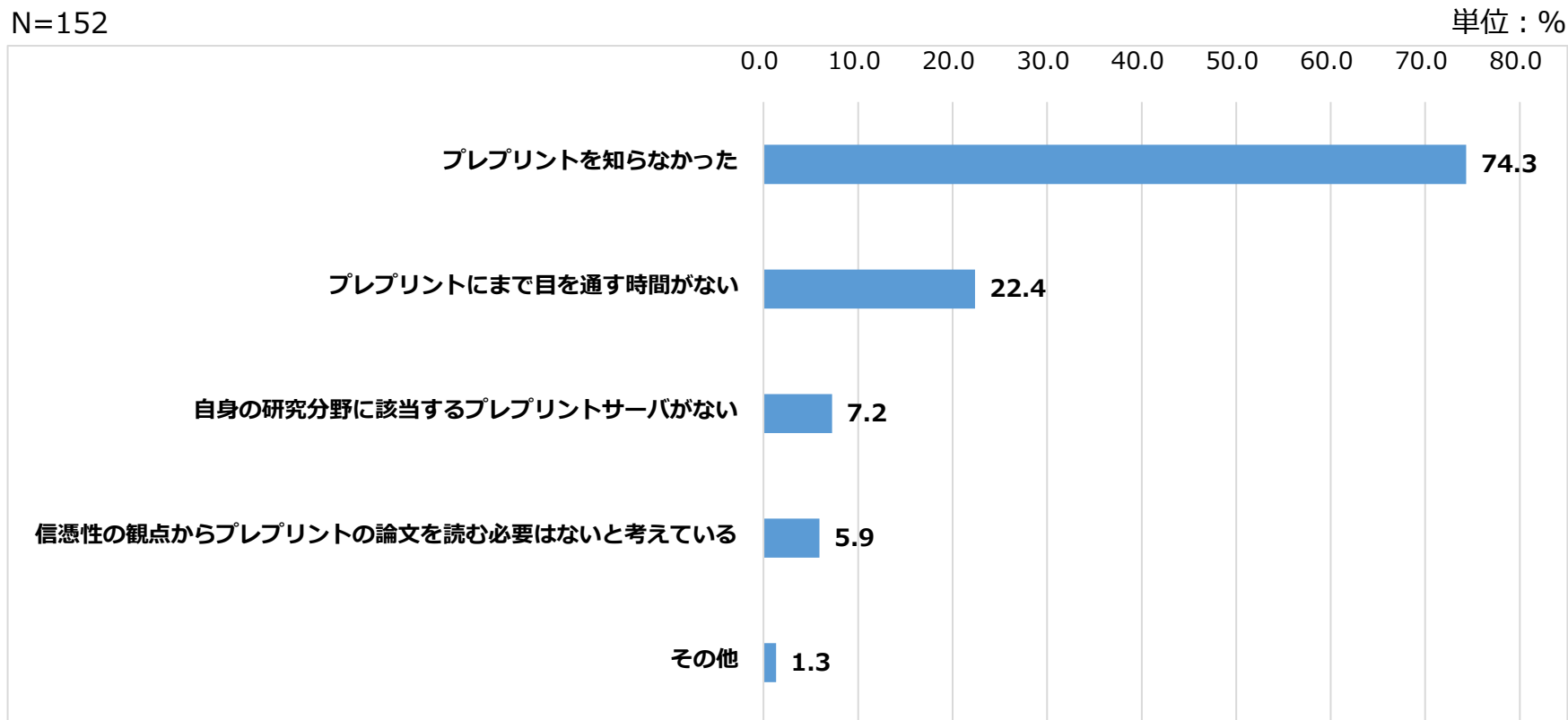
●プレプリントを閲覧している理由は、「無料で読めるから」が66.2%と最も高く、次いで「最新の研究成果や方向性を知るため」の61.5%、「自身の研究に関連する論文が出ているか調べるため」の53.8%の順に続いている。



■プレプリントを閲覧していない理由

Q1-2 プレプリントを閲覧していない理由を選んでください。【複数選択可】

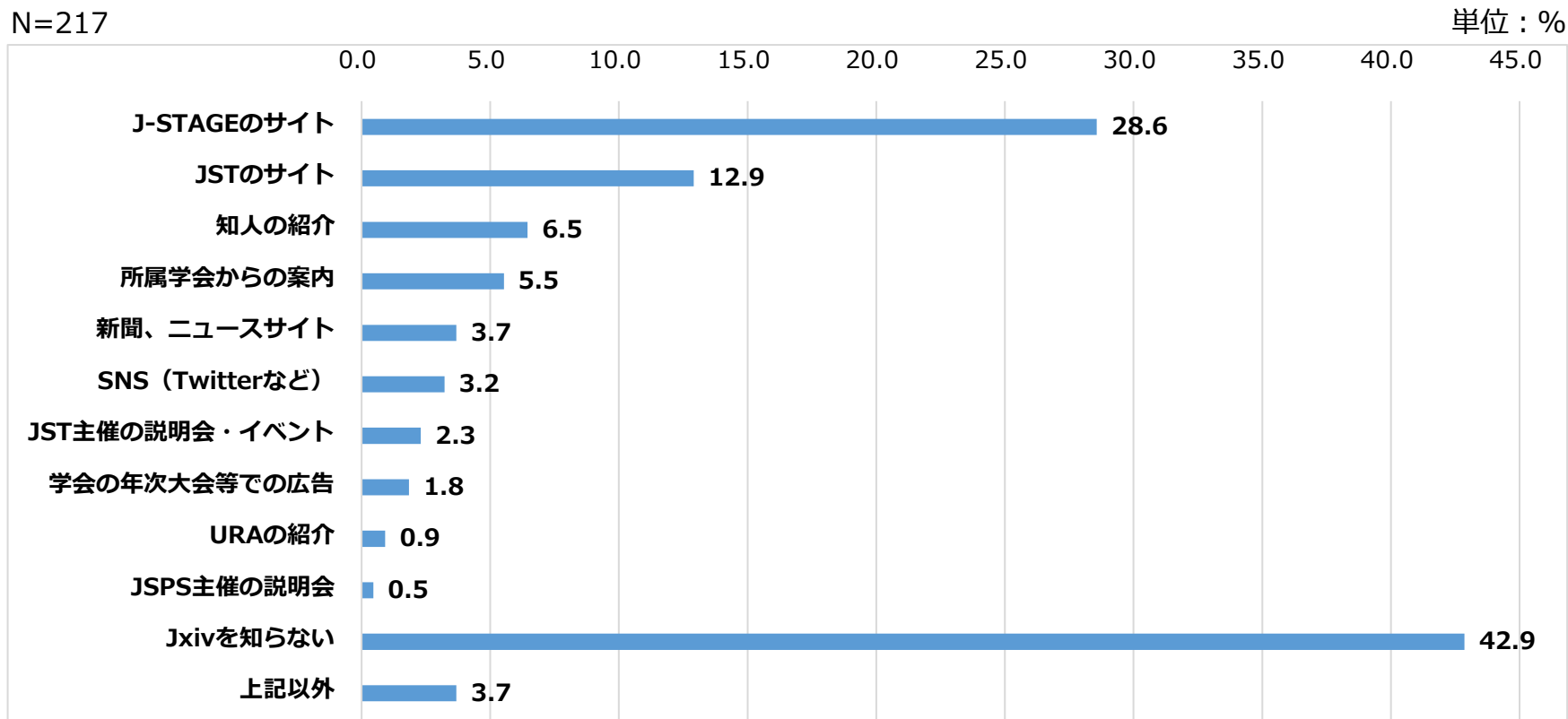
●プレプリントを閲覧していない理由は、「プレプリントを知らなかった」が74.3%と最も高く、次いで「プレプリントにまで目を通す時間がない」の22.4%、「自身の研究分野に該当するプレプリントサーバがない」の7.2%の順に続いている。



■ Jxivをどこで知ったか

Q2 Jxivをどこで知りましたか。該当するものを選んでください。【複数選択可】

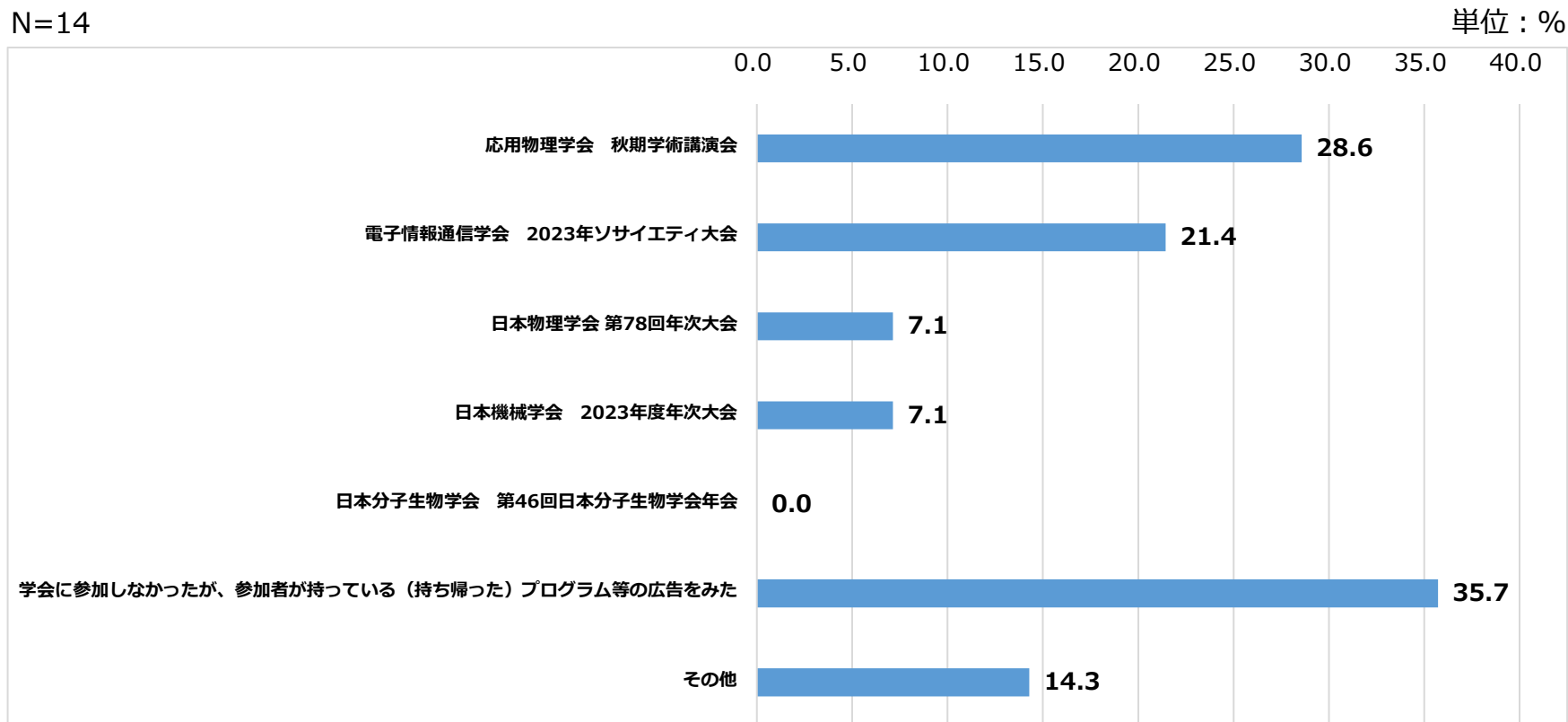
● Jxivをどこで知ったかは、「J-STAGEのサイト」が28.6%と最も高く、次いで「JSTのサイト」の12.9%、「知人の紹介」の6.5%の順が続いている。「Jxivを知らない」は42.9%であった。



■ Jxivの案内や広告を目にした学会の大会等

Q2-1 Jxivの案内や広告をみた学会の大会等を選んでください。【複数選択可】

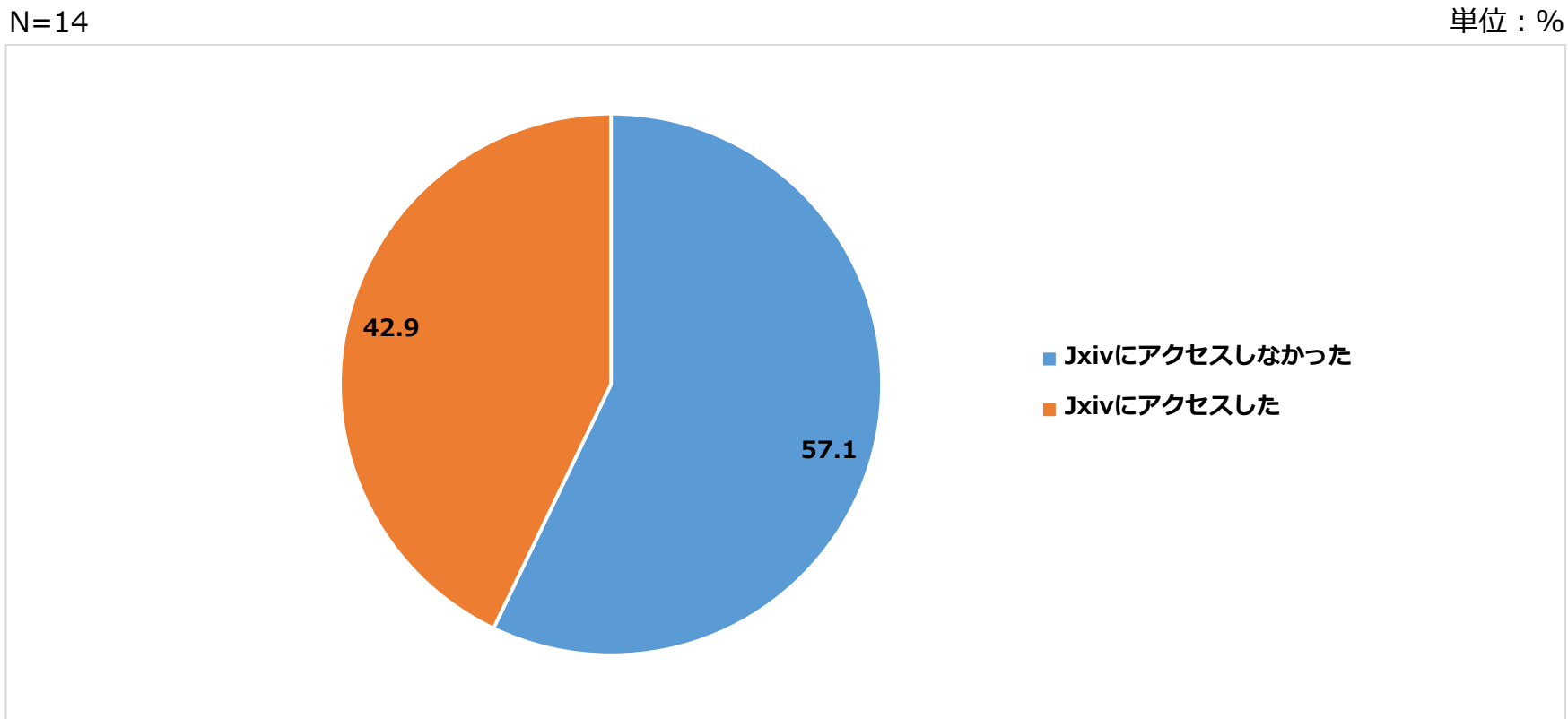
● Jxivの案内や広告をみた学会の大会等は、「応用物理学会 秋期学術講演会」が28.6%と最も高く、次いで「電子情報通信学会 2023年ソサイエティ大会」の21.4%、「日本物理学会 第78回年次大会」、「日本機械学会 2023年度年次大会」の7.1%の順に続いている。
「学会に参加しなかったが、参加者が持っている（持ち帰った）プログラム等の広告をみた」は35.7%であった。



■ Jxivの案内や広告を見て、Jxivにアクセスしたか

Q2-1-1 Jxivの案内や広告を見て、Jxivにアクセスしましたか。【1つ選択】

● Jxivの案内や広告を見て、Jxivにアクセスしたかは、「Jxivにアクセスしなかった」が57.1%と大半を占めた。「Jxivにアクセスした」は42.9%であった。



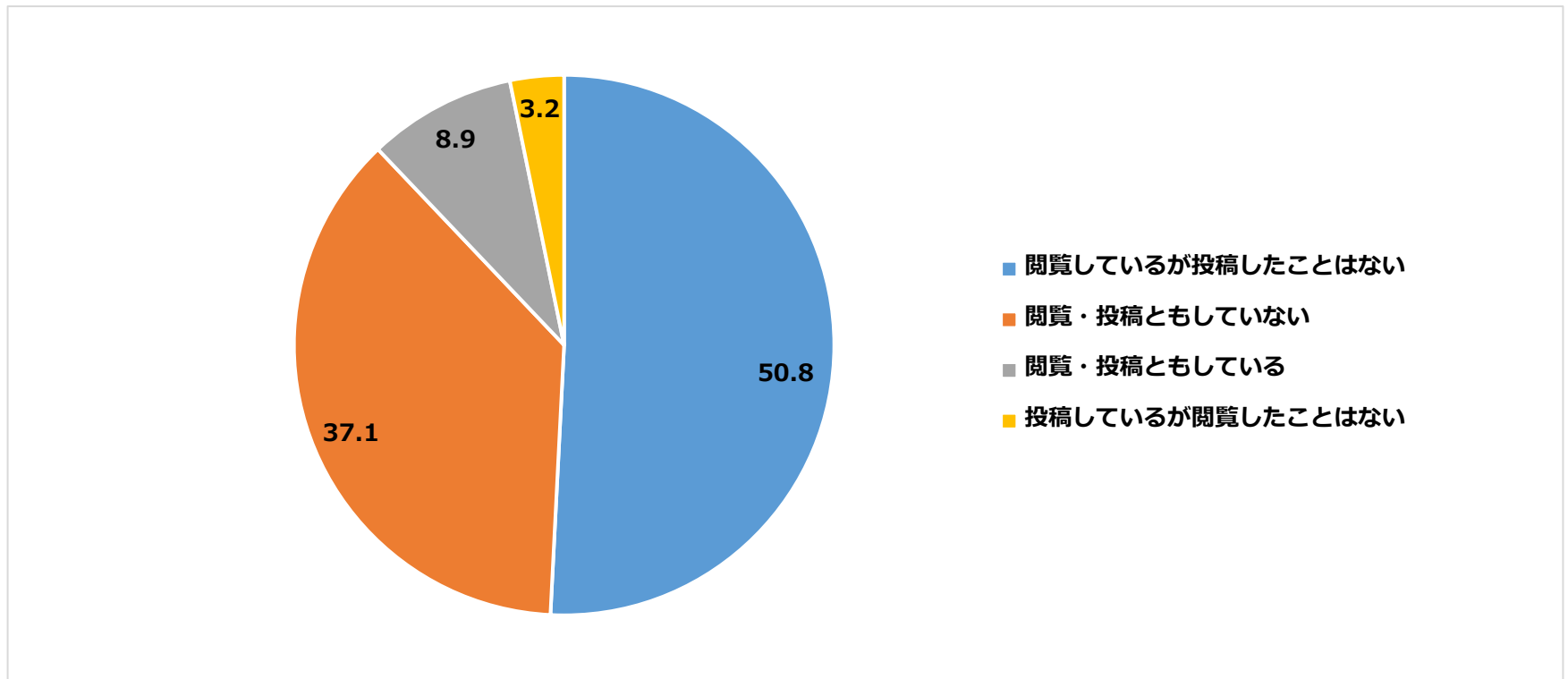
■ Jxivへの投稿、またはJxivの閲覧の経験があるか

Q3 Jxivへの投稿、またはJxivの閲覧の経験がありますか。【1つ選択】

● Jxivへの投稿、またはJxivの閲覧の経験があるかは、「閲覧しているが投稿したことはない」が50.8%と最も高く、次いで「閲覧・投稿ともしていない」の37.1%、「閲覧・投稿ともしている」の8.9%の順に続いている。

N=124

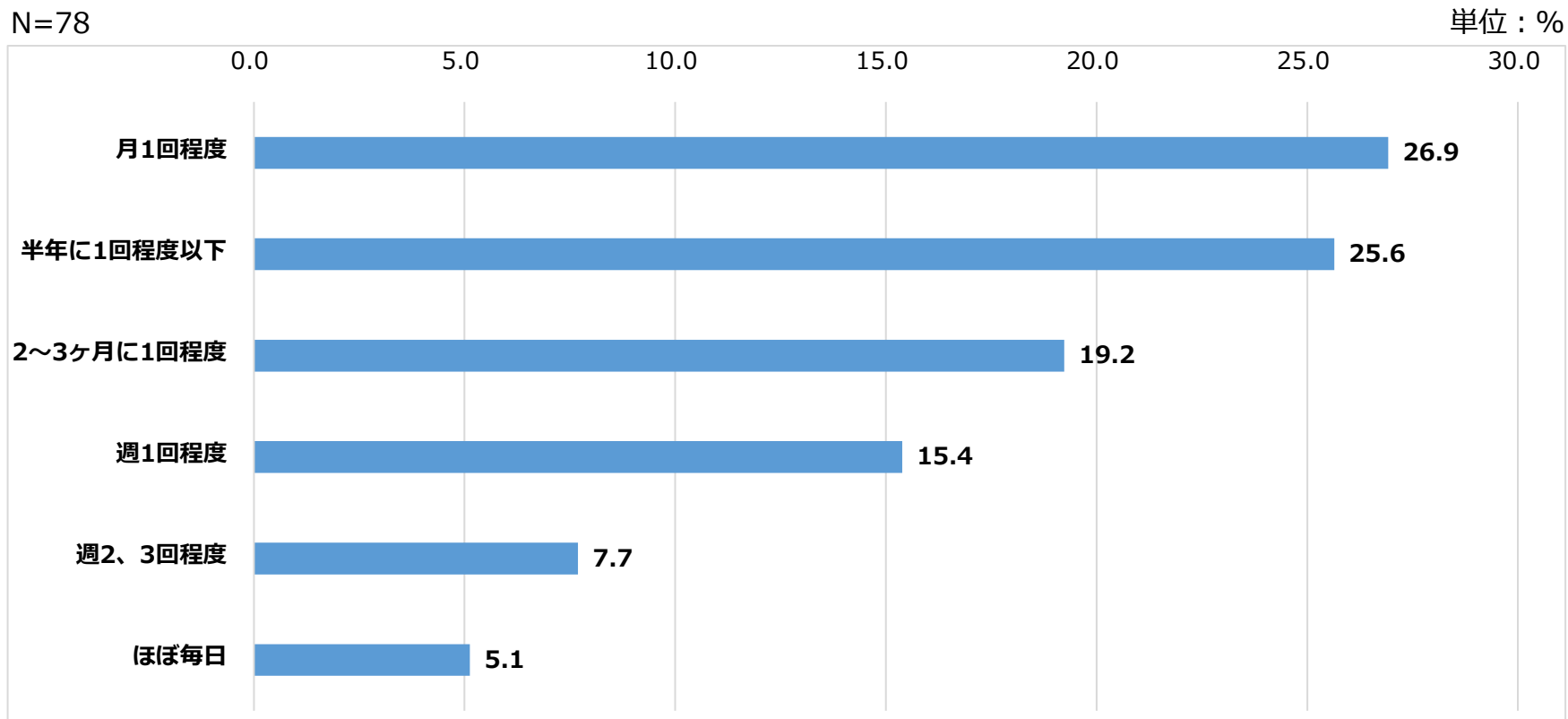
単位：%



■ Jxiv 利用頻度

Q3-1 Jxivの利用頻度を選んでください。【1つ選択】

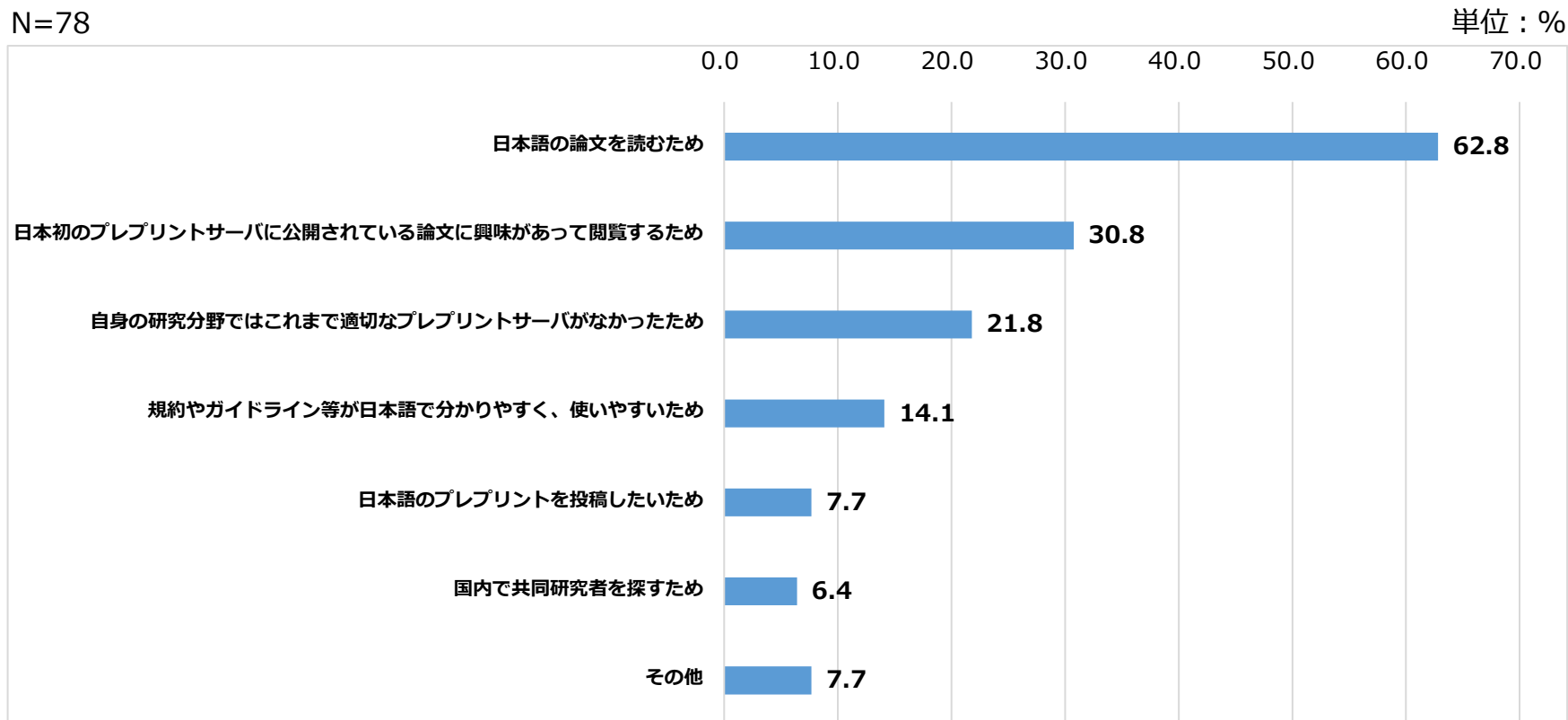
● Jxivの利用頻度は、「月1回程度」が26.9%と最も高く、次いで「半年に1回程度以下」の25.6%、「2～3ヶ月に1回程度」の19.2%の順が続いている。



■ Jxiv 利用目的

Q3-1-1 Jxivを利用（閲覧および投稿）する目的を選んでください。【複数選択可】

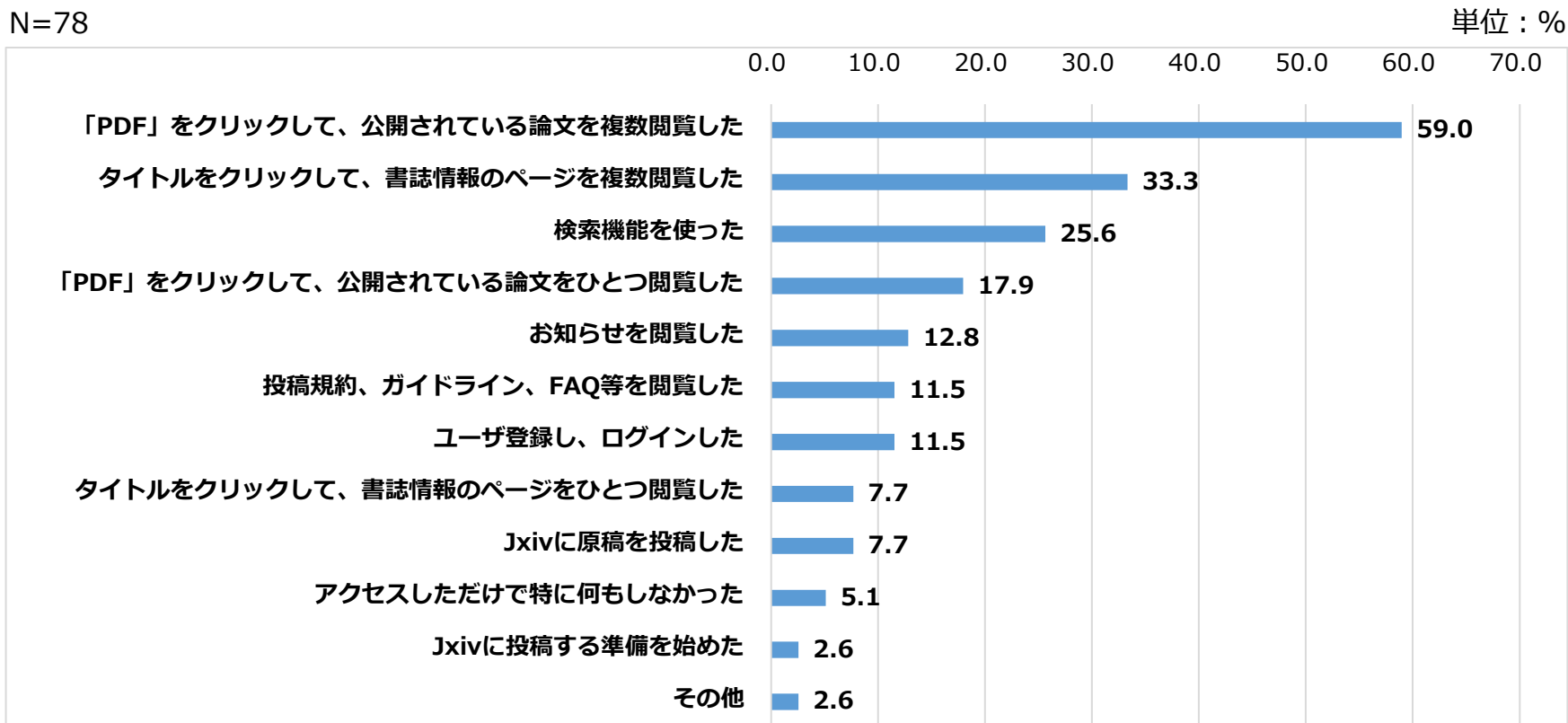
● Jxivを利用する目的は、「日本語の論文を読むため」が62.8%と最も高く、次いで「日本初のプレプリントサーバに公開されている論文に興味があって閲覧するため」の30.8%、「自身の研究分野ではこれまで適切なプレプリントサーバがなかったため」の21.8%の順に続いている。



■ Jxivにアクセスした後の行動

Q3-1-1-1 Jxivにアクセスした後の行動を選んでください。【複数選択可】

● Jxivにアクセスした後の行動は、「「PDF」をクリックして、公開されている論文を複数閲覧した」が59.0%と最も高く、続いて「タイトルをクリックして、書誌情報のページを複数閲覧した」の33.3%、「検索機能を使った」の25.6%の順に続いている。



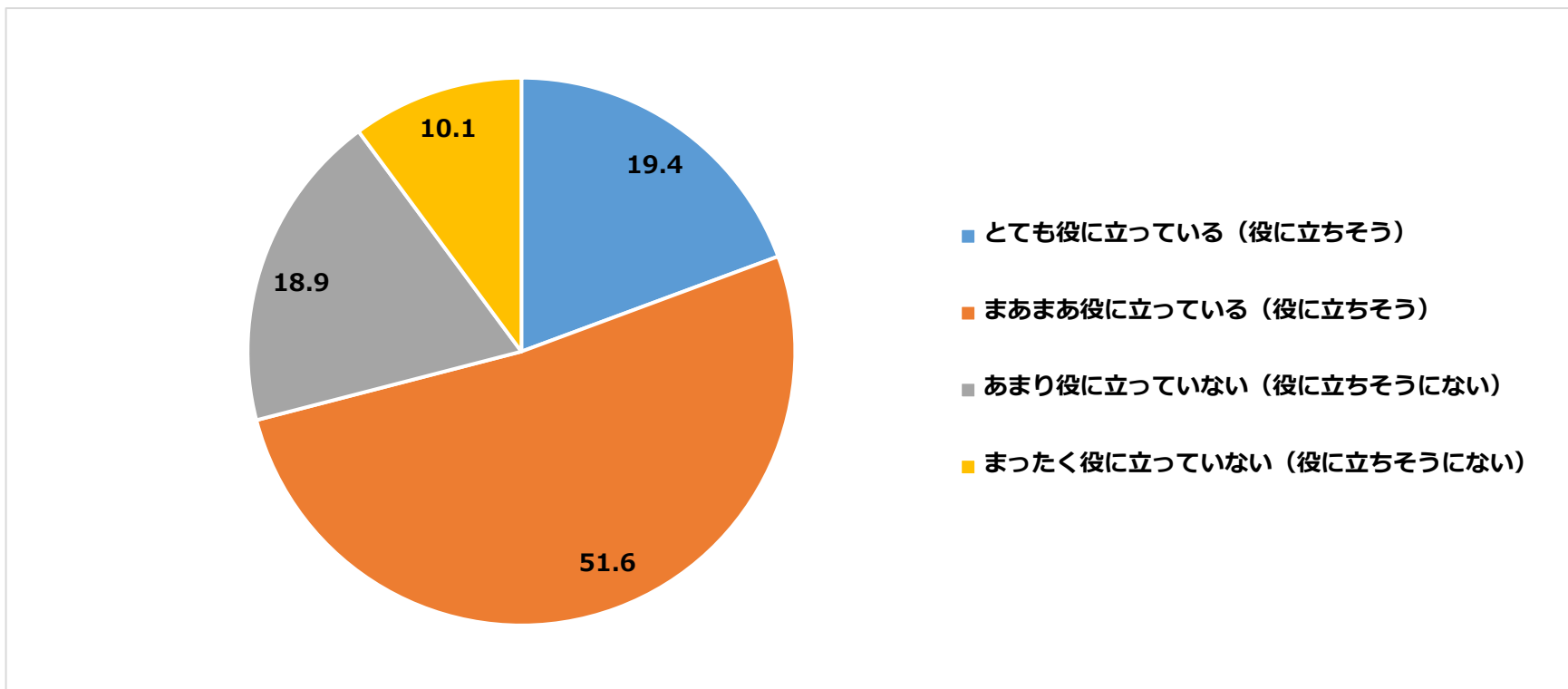
■ Jxiv 役立ち度

Q4 Jxivは役に立っていますか。または、役に立ちそうですか。【1つ選択】

● Jxivの役立ち度は、「とても役に立っている（役に立ちそう）」が19.4%、「まあまあ役に立っている（役に立ちそう）」が51.6%、「あまり役に立っていない（役に立ちそうにない）」が18.9%、「まったく役に立っていない（役に立ちそうにない）」が10.1%であった。

N=217

単位：%



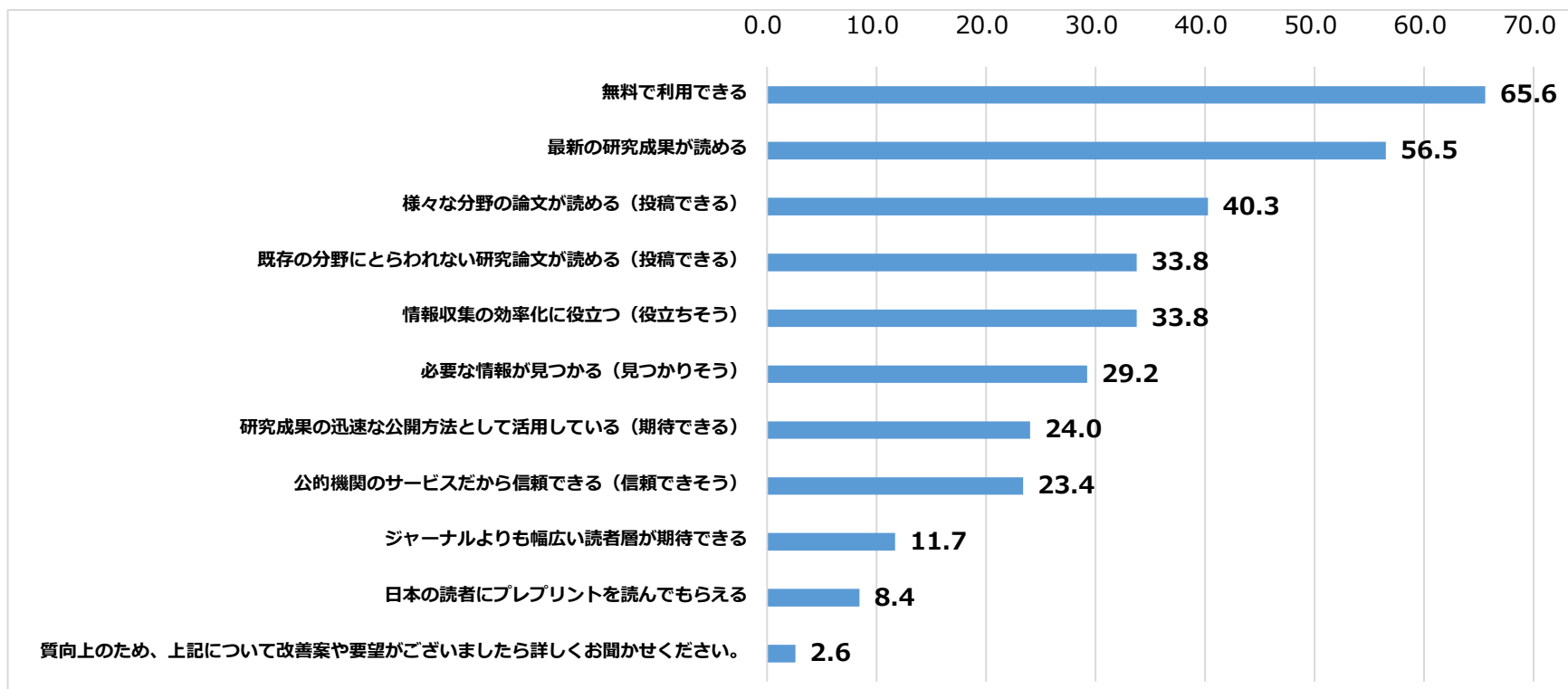
■ Jxiv 役に立っている（立ちそうな）理由

Q4-1 役に立っている（立ちそうな）理由を選んでください。【複数選択可】

● Jxivが役に立っている（立ちそうな）理由は、「無料で利用できる」が65.6%と最も高く、続いて「最新の研究成果が読める」の56.5%、「様々な分野の論文が読める（投稿できる）」の40.3%の順に続いている。

N=154

単位：%



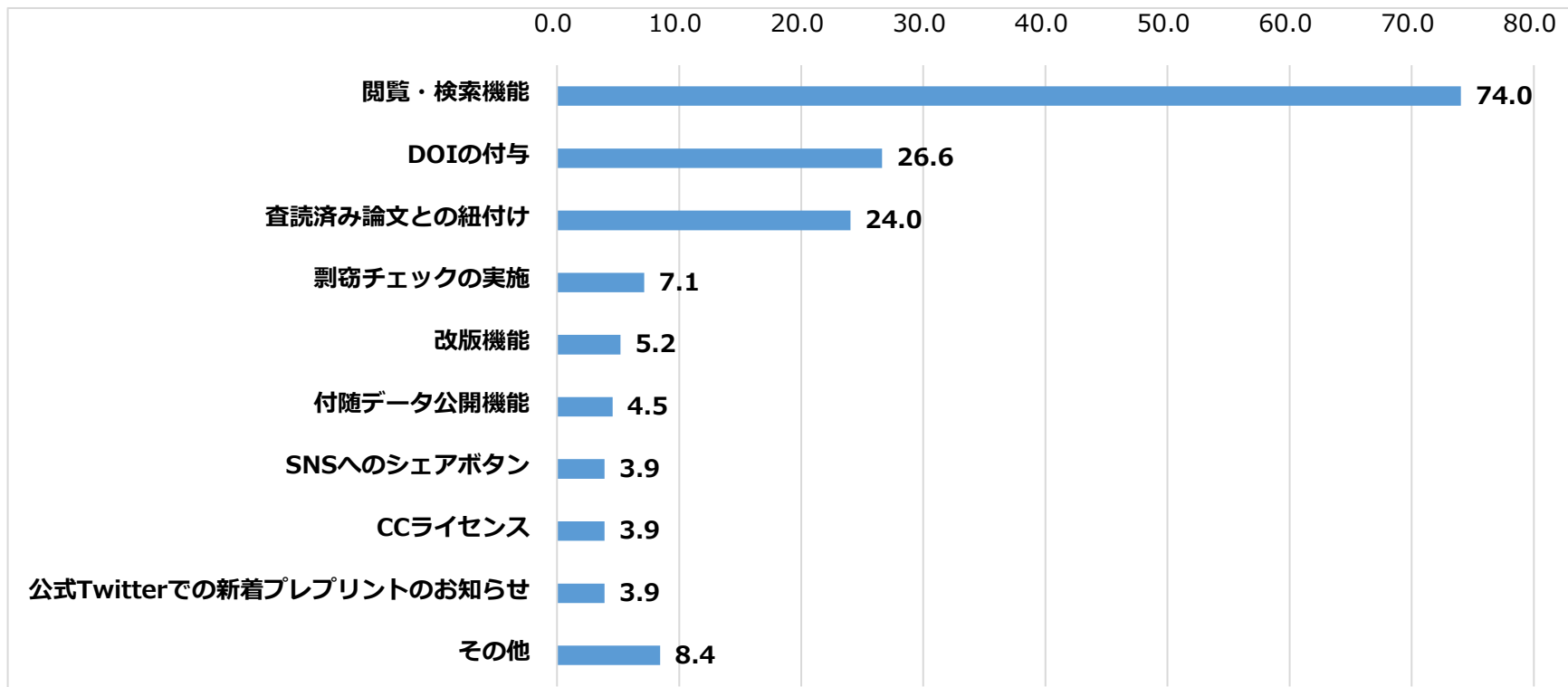
■ Jxivの機能・サービスのうち役に立っているもの

Q4-1-1 Jxivの機能・サービスのうち役に立っているものを選んでください。【複数選択可】

● Jxivの機能・サービスのうち役に立っているものは、「閲覧・検索機能」が74.0%と最も高く、続いて「DOIの付与」の26.6%、「査読済み論文との紐付け」の24.0%の順に続いている。

N=154

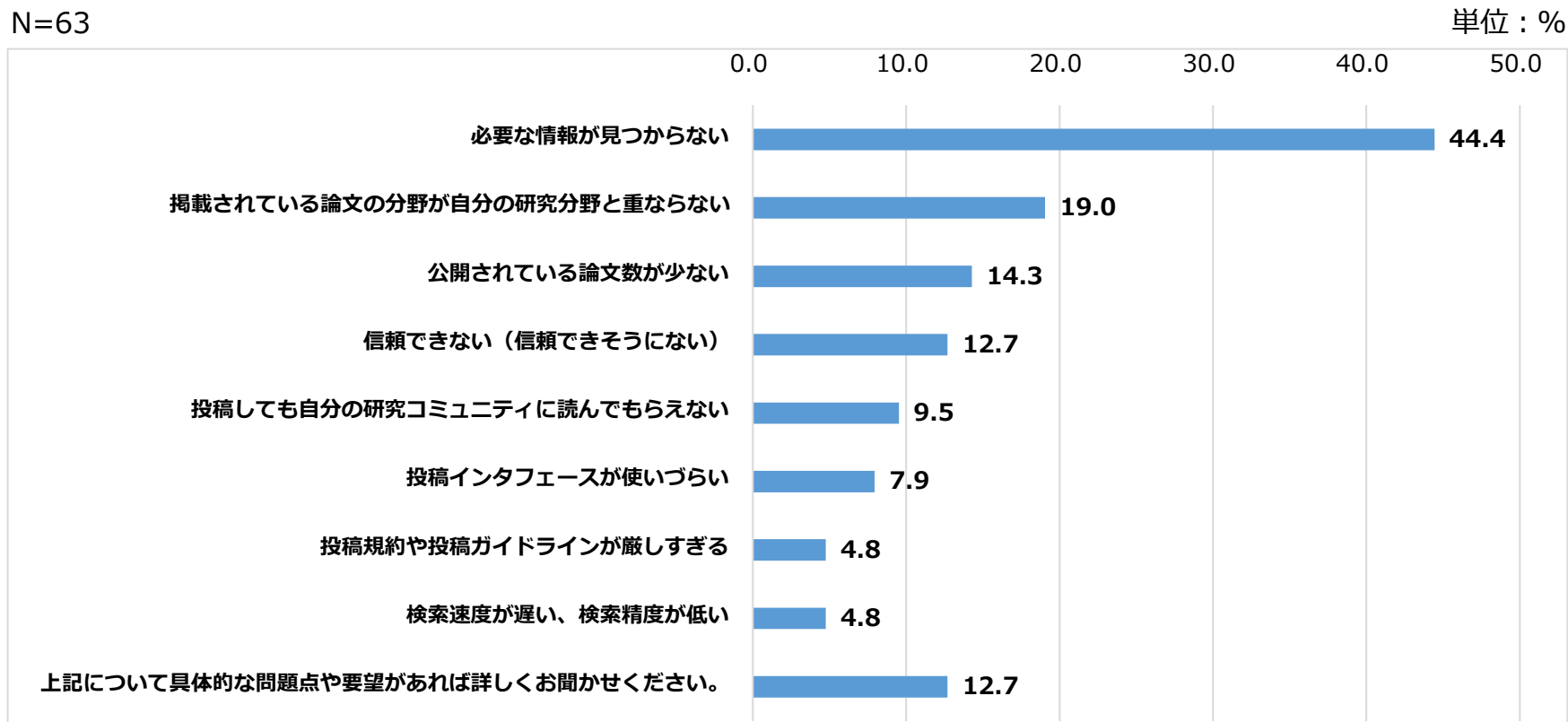
単位：%



■ Jxiv 役に立っていない（立ちそうにない）理由

Q4-2 役に立っていない（立ちそうにない）理由を選んでください。【複数選択可】

● Jxivが役に立っていない（立ちそうにない）理由は、「必要な情報が見つからない」が44.4%と最も高く、続いて「掲載されている論文の分野が自分の研究分野と重ならない」の19.0%、「公開されている論文数が少ない」の14.3%の順に続いている。



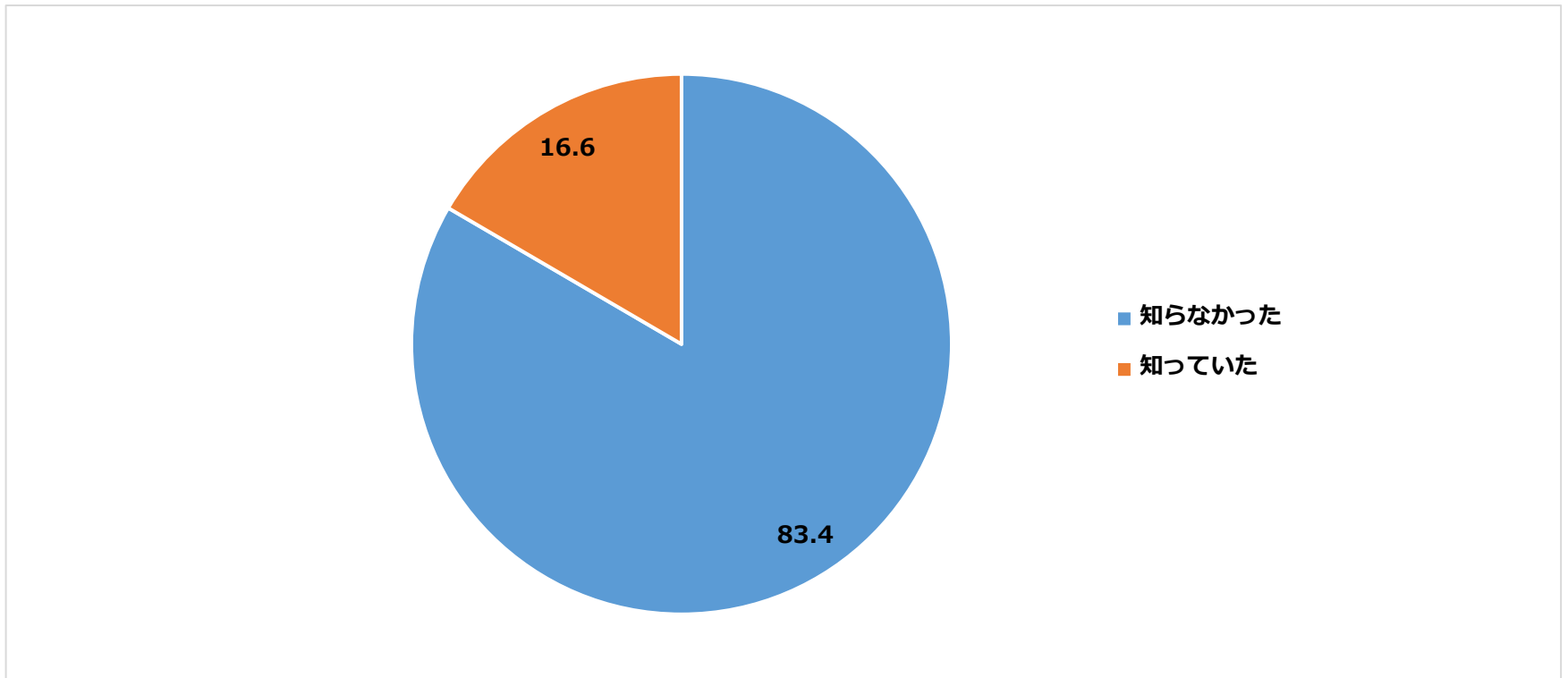
■ Jxivは分野を問わず、英語と日本語の論文を投稿できることを知っていたか

Q5 Jxivは分野を問わず、英語と日本語の論文を投稿できることが特徴ですが、ご存じでしたか。【1つ選択】

● Jxivは分野を問わず、英語と日本語の論文を投稿できることを知っていたかは、「知らなかった」が83.4%と大半を占めた。「知っていた」は16.6%に留まった。

N=217

単位：%



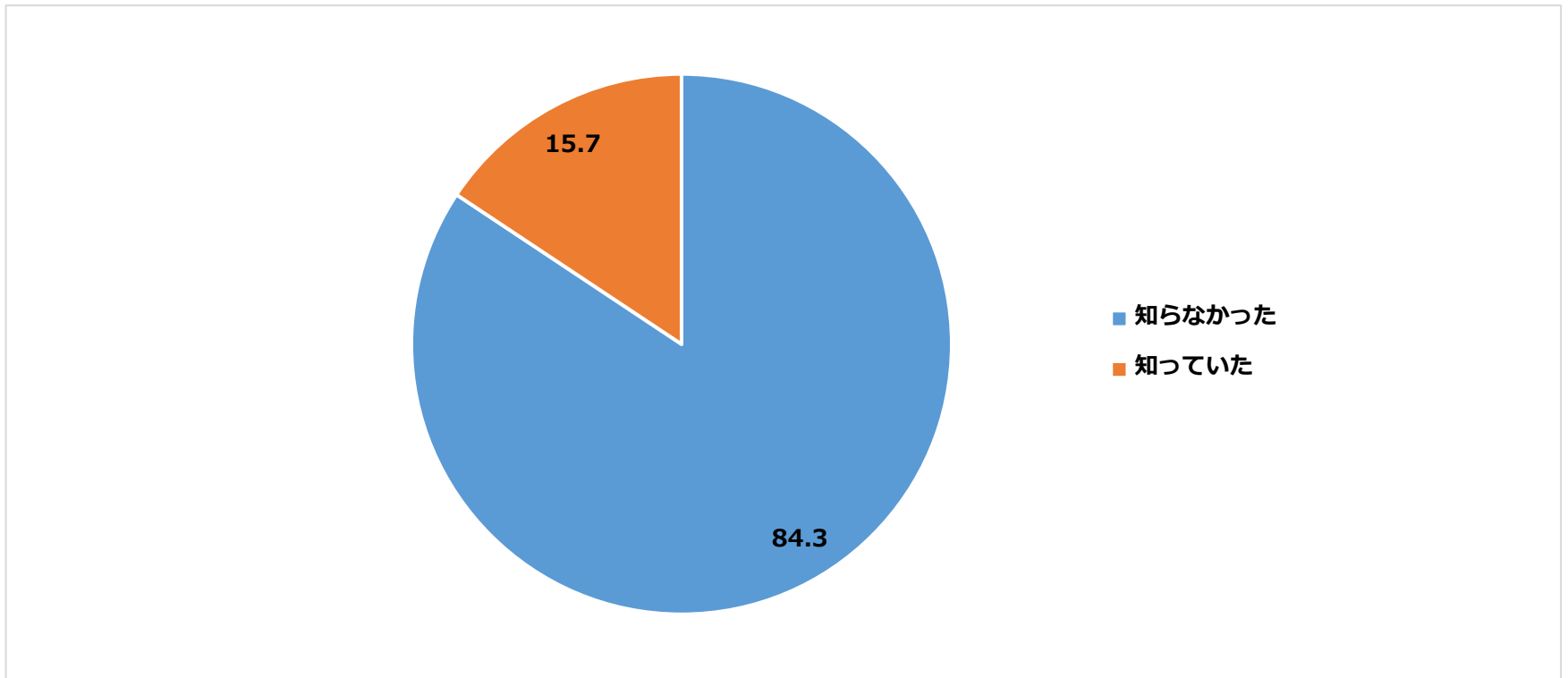
■ Jxivで論文を公開するとDOIが付与されることを知っていたか

Q6 Jxivで論文を公開するとDOIが付与されますが、ご存じでしたか。【1つ選択】

● Jxivで論文を公開するとDOIが付与されることを知っていたかは、「知らなかった」が84.3%と大半を占めた。「知っていた」は15.7%に留まった。

N=217

単位：%



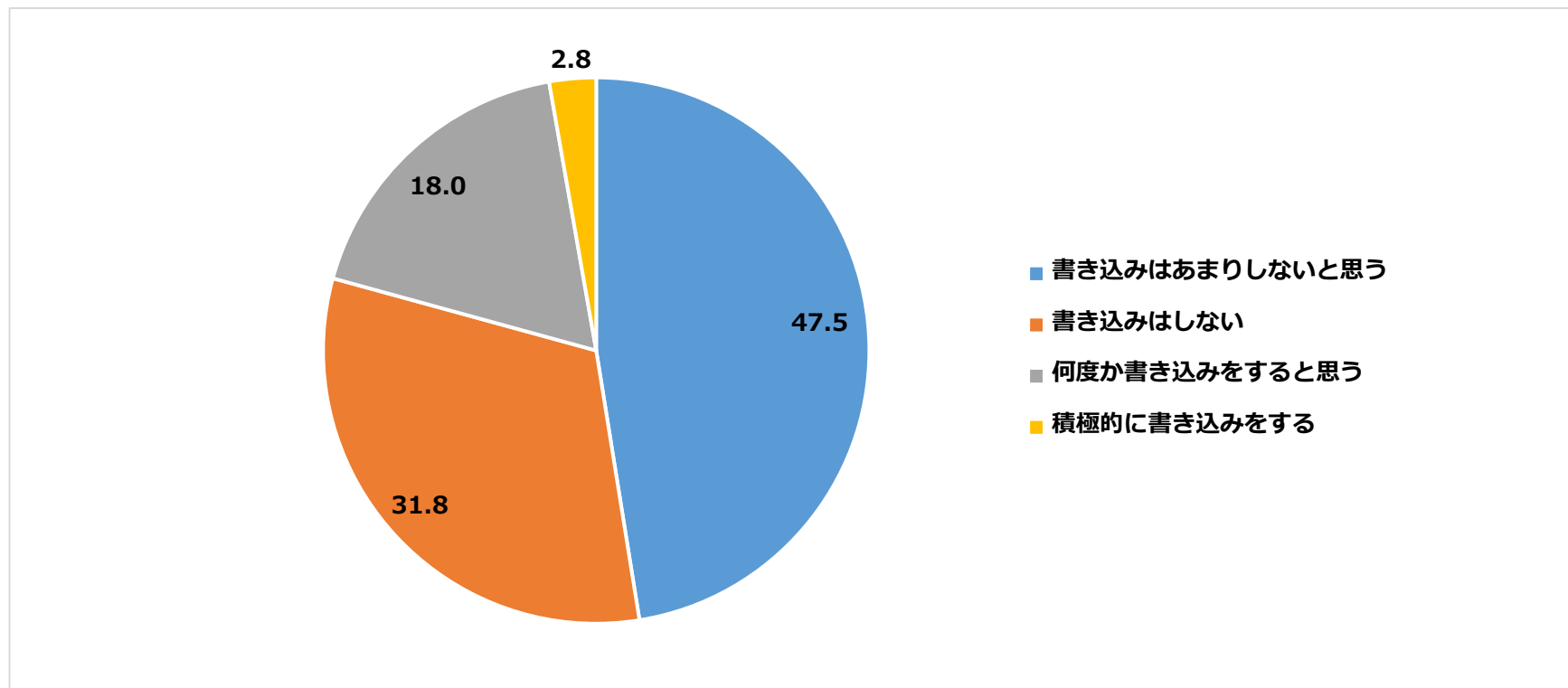
■ Jxivにプレプリントへのコメント機能を導入したら、書き込むか

Q7 Jxivにプレプリントへのコメント機能を導入したら、書き込みますか。【1つ選択】

● Jxivにプレプリントへのコメント機能を導入したら、書き込むかは、「書き込みはあまりしないと思う」が47.5%と最も高く、次いで、「書き込みはしない」の31.8%、「何度か書き込みをしようと思う」の18.0%の順に続いている。

N=217

単位：%



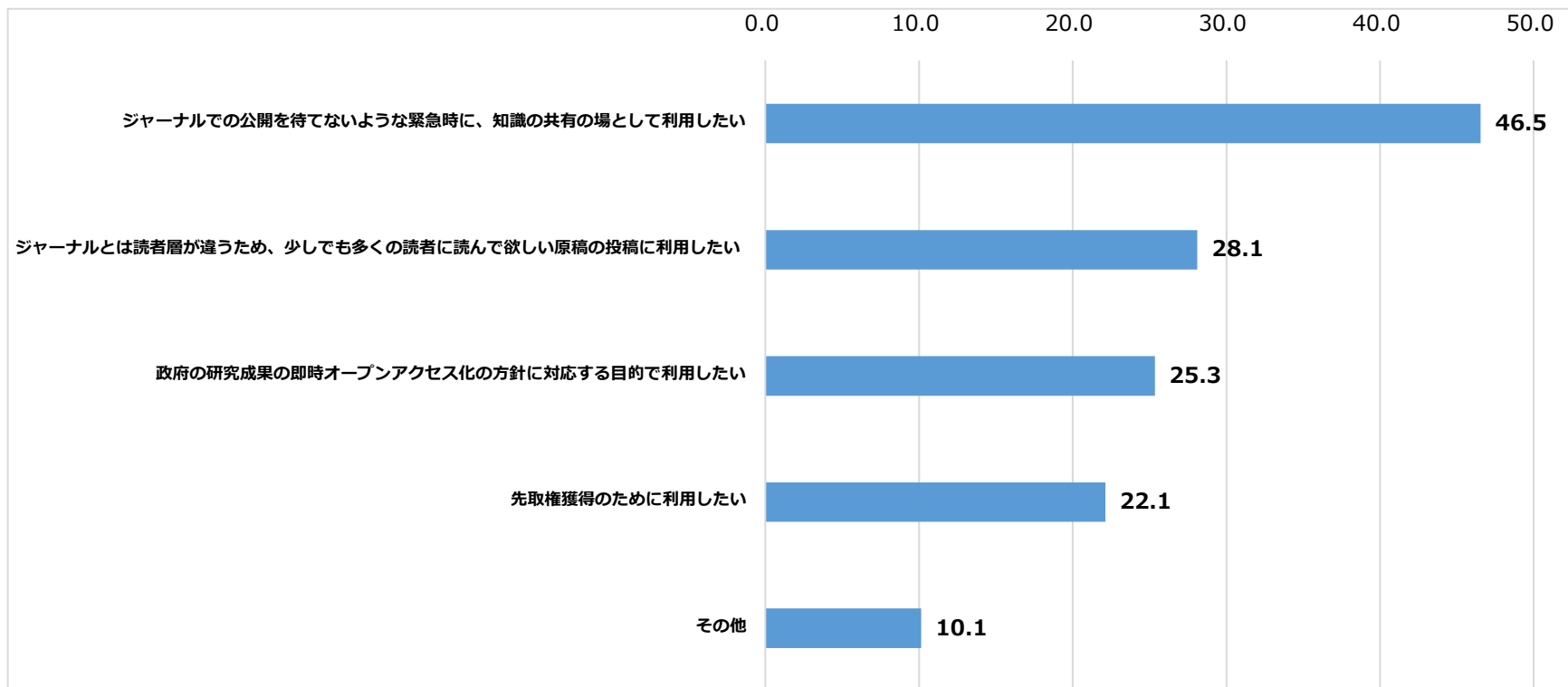
■ 研究活動の中で、Jxivをどのように利用したいと思うか

Q8 研究活動の中で、Jxivをどのように利用したいと思いますか。【複数選択可】

● 研究活動の中で、Jxivをどのように利用したいと思うかは、「ジャーナルでの公開を待てないような緊急時に、知識の共有の場として利用したい」が46.5%と最も高く、次いで、「ジャーナルとは読者層が違うため、少しでも多くの読者に読んで欲しい原稿の投稿に利用したい」の28.1%、「政府の研究成果の即時オープンアクセス化の方針に対応する目的で利用したい」の25.3%の順が続いている。

N=217

単位：%



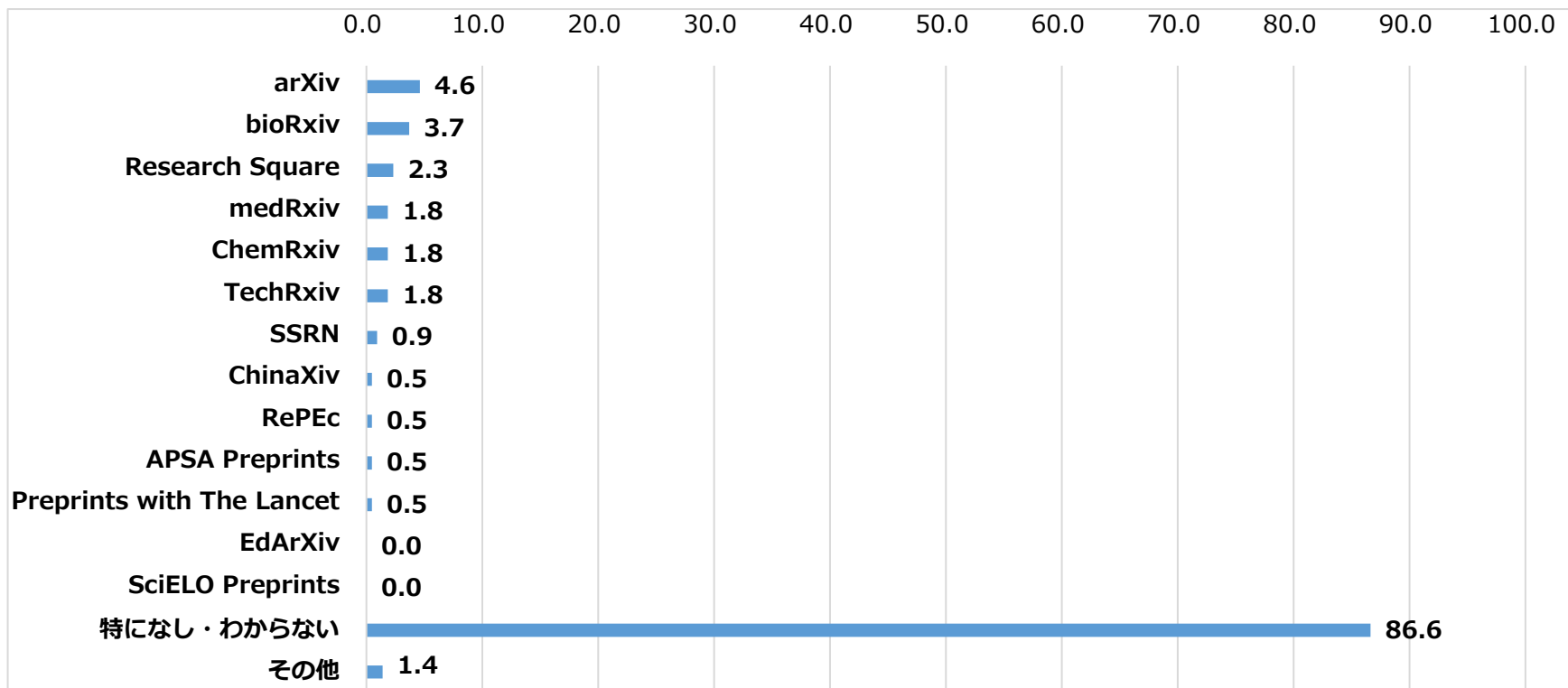
■ Jxiv以外に利用しているプレプリントサーバ

Q9 Jxiv以外に利用しているプレプリントサーバを選んでください。【複数選択可】

● Jxiv以外に利用しているプレプリントサーバは、「arXiv」が4.6%と最も高く、続いて「bioRxiv」の3.7%、「Research Square」の2.3%の順に続いている。「特になし・わからない」は86.6%であった。

N=217

単位：%



■ Jxiv以外に利用しているプレプリントサーバで使いにくい点

Q9-1 ご利用のプレプリントサーバで使いにくい点がありましたら、その理由を選んでください。【複数選択可】

● Jxiv以外に利用しているプレプリントサーバで使いにくい点は、「運用方針が不透明である」が34.5%と最も高く、次いで、「日本語論文を投稿できない」、「コメント機能がない」の24.1%の順が続いている。

